



定例記者会見

一般廃棄物処理実態調査の結果について

南部発達障がい者支援センター”わるつ“
について

「くまもと県民節電所」サイトについて

台湾での知事のトップセールスについて

一般廃棄物(ごみ)の排出・処理状況

- 1 調査対象 : 県内の45市町村、14特別地方公共団体(一部事務組合等)
2 調査期間 : 平成23年4月1日～平成24年3月31日の1年間の実績



ゼロッピー

祝
全国1位

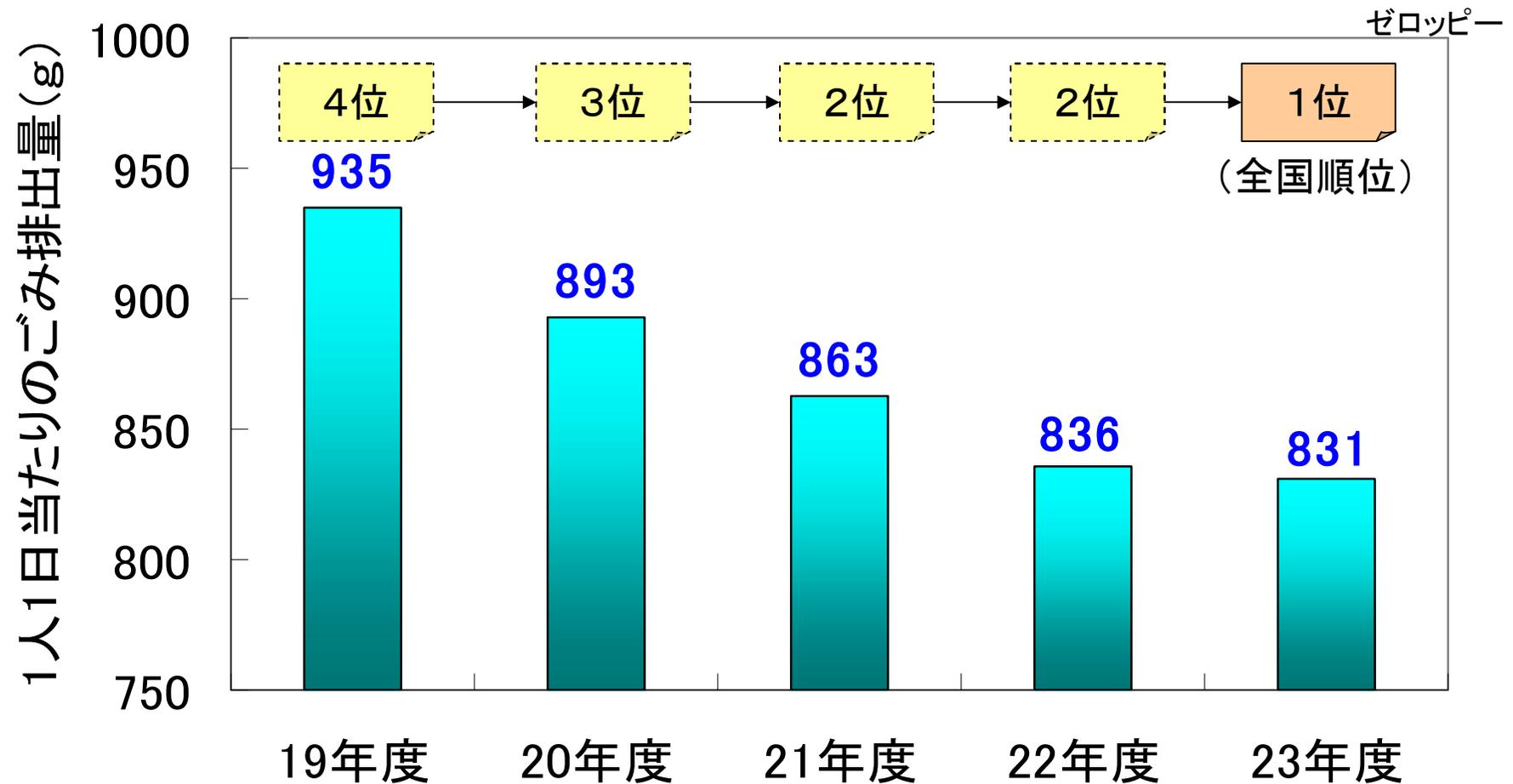
ゴミ排出量
少ない方から

初 全国1位!

[県民1人あたり831g](前年度:836g)

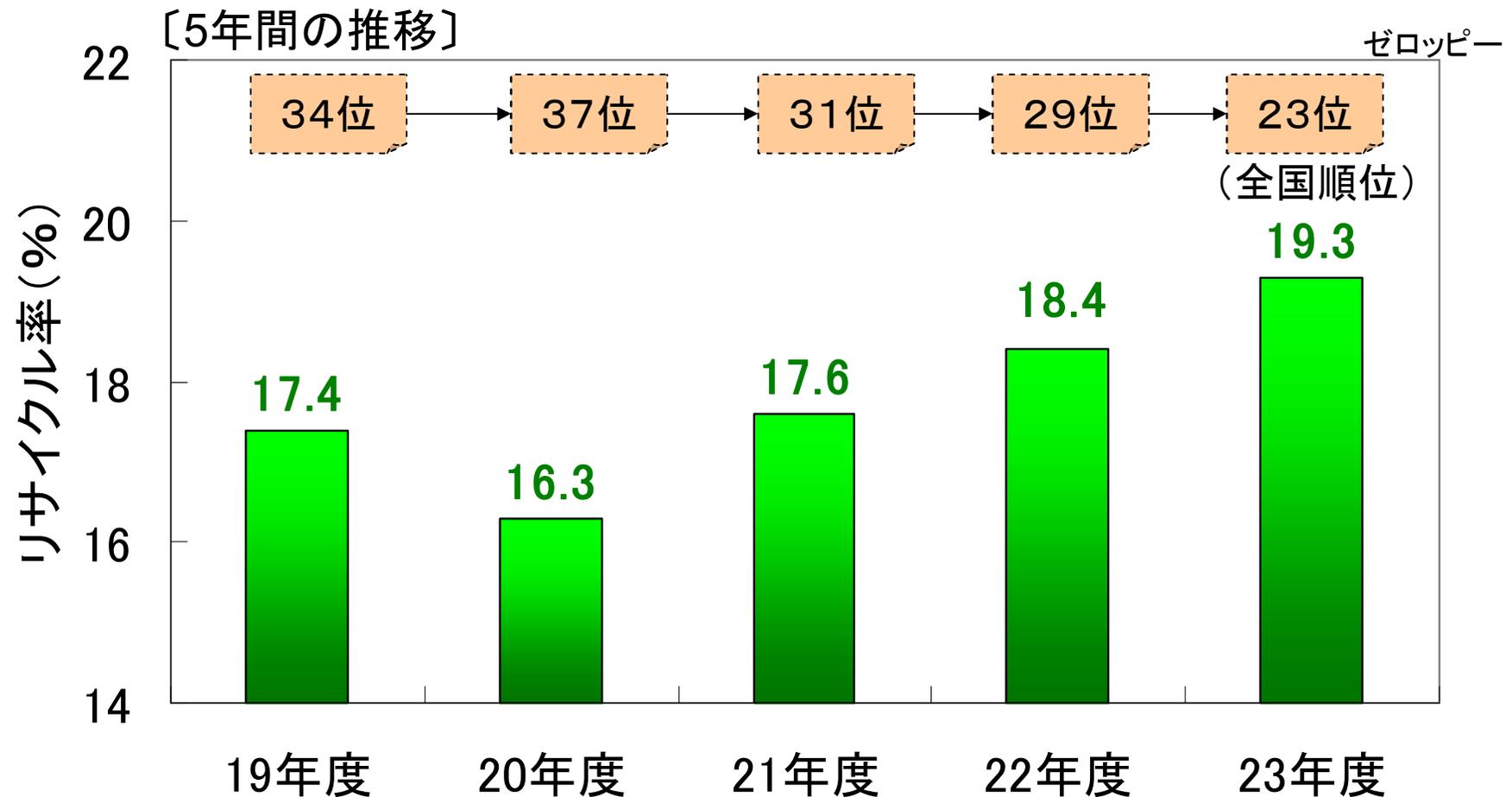
一般廃棄物(ごみ)の排出・処理状況

過去5年間のごみ排出量



一般廃棄物(ごみ)の排出・処理状況

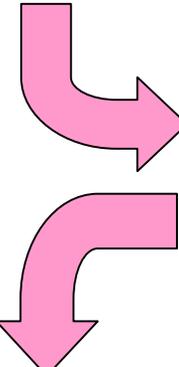
リサイクル率も順調に向上



一般廃棄物（ごみ）の排出・処理状況

ごみ排出量1位の要因

- ①市町村によるゴミ袋の有料化などによる県民の意識の向上
- ②市町村による生ごみ処理機やコンポスト購入への補助による時下処理量の増加
- ③生ごみのひと絞り運動の展開（水分量の削減）
- ④小売店によるレジ袋の有料化の動き
- ④大型店舗がごみ減量化を推進したことによる事業系一般廃棄物の削減



県民1人ひとりの地道な努力の結実

今後は、

ごみ排出量削減とリサイクルの推進

南部発達障がい者支援センター “わるっ”を設置

南部発達障がい者支援センター “わるっ”

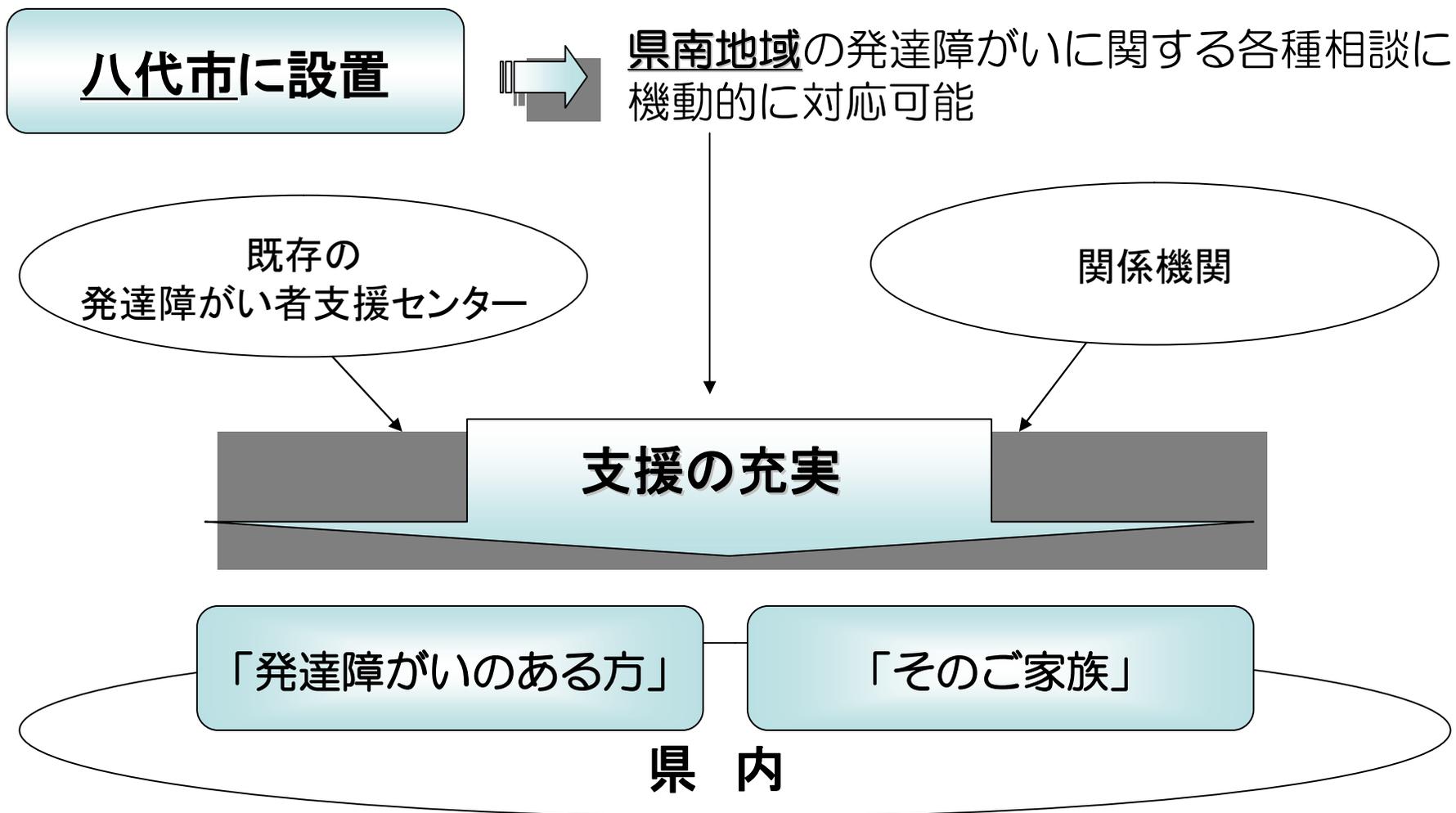
様々な相談への対応

「発達障がいのある方」

「そのご家族」

- ⇒ 八代市に設置
- ⇒ 県の発達障がい者支援センターとしては、2ヶ所目
- ⇒ 運営は社会福祉法人清流会(せいりゅうかい)に委託
- ⇒ 10月1日開所

南部発達障がい者支援センター “わるっ”を設置



くまもと県民節電所を本日(8/7)開設

- ・厳しい電力の需給状況
- ・県民総ぐるみで節電の取組みを促進



節電の積み上げは新たな
発電所建設と同じ効果



- ・ウェブサイトに県民が登録
- ・ウェブサイト上で節電量を集計
- ・県民の節電量を「見える化」

「くまもと県民節電所」トップ画面

提供サービス

1. 県民の総節電量の
「見える化」

2. 優れた節電の取組み
を表彰する
「省エネコンテスト」

3. 各種省エネ情報の提供

例) 節電アイデア、電力需給ひっ迫時のお知らせ配信等



【サイト内の仮想「節電所」】

詳しくはこちらを検索！

くまもと県民節電所



台湾での知事のトップセールスについて

①国際交流促進覚書(MOU)締結

日時：平成25年9月9日(月)16:30~17:30

主な内容

- (1)貿易及び投資等の促進
- (2)観光、教育等の分野における相互交流促進
- (3)定期便就航へ向けた協力

特記事項

熊本県、熊本市、高雄市による3者協定

※県と政令市が連携して海外自治体と協定を締結するのは全国で初めて

台湾での知事のトップセールスについて

②「アジア太平洋都市サミット」での本県PR

日時：平成25年9月9日（月）15:20～16:20

パネリスト

蒲島郁夫 熊本県知事

アソン・チェン氏（ビーイン・ミュージック社代表取締役）

ヘンリー・シェン氏（アートディレクター、1300・オンリーポーセリン主宰）

テーマ

変化する都市のライフスタイルと市民主導の経済活動について

③航空会社等へのセールス

日時：平成25年9月10日（火）

訪問先

現地航空会社本社（調整中）

台湾での知事のトップセールスについて

④経済ミッション

日時：平成25年9月8日（日）～ 9月11日（水）

内容

- 国際交流促進覚書締結式同席
- 高雄市経済関係者との意見交換
- 高雄市との意見交換会や施設見学
- (財)交流協会高雄事務所や現地大学表敬訪問
等

参加者

熊本経済同友会、熊本商工会議所、熊本県中小企業団体中央会等の経済団体や企業